



News Release

2015 年 9 月 24 日 株式会社ジュピターテレコム 株式会社ジェイ・スポーツ

「2015 ツール・ド・フランス さいたまクリテリウム」 J:COM テレビと J SPORTS で 10 月 24 日生中継! 今年も同時に 4K 番組を制作

株式会社ジュピターテレコム(東京都千代田区、代表取締役社長 牧俊夫、以下 J:COM)と株式会社ジェイ・スポーツ(東京都江東区、代表取締役社長 上田修、以下 J SPORTS)、は、10 月 24 日に埼玉県さいたま市で行われる「2015 ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム」(以下、さいたまクリテリウム)を生中継いたします。また昨年に引き続き、今年も中継と同時に 4K 番組を制作し、「J:COM オンデマンド」で配信します。

「さいたまクリテリウム」は、世界最大の自転車レース「ツール・ド・フランス」の名を冠して、さいたま新都心駅周辺で開催される競技大会です。第1回大会、第2回大会とも10万人を超える観客が集まる人気の高いサイクルロードレースとなり、ツール・ド・フランスなどで活躍する世界トップクラスの選手たちが、1周3.1kmの特設コースを舞台に、スピード感あふれるレースを展開します。第3回大会となる今回は、スタート・フィニッシュ地点がさいたま新都心駅付近から西大通りへ変更され、スタートとゴールの迫力ある瞬間を間近で体感いただけます。

レースの模様は、今年も「J:COM テレビ」と「J SPORTS」で 3 時間にわたって生中継で放送いたします。 (同時・同内容)

J SPORTS はスポーツ専門テレビ局として、国内・海外のサイクルロードレースを多数放送してきた実績を生かし、さいたまクリテリウムを生中継いたします。またレース前日 10 月 23 日には、MOVIX さいたま(コクーンシティ コクーン 1 2F)にて、世界の第一戦で活躍するさいたまクリテリウム出場選手などが参加するプレミアムなイベントを開催します。レース前日からさいたまクリテリウムを盛り上げ、サイクルロードレースの魅力を最大限にお伝えしてまいります。

J:COM は、全国 1,340 万世帯*で無料視聴できる J:COM のオリジナルチャンネル「J:COM テレビ」で 白熱するレースの模様を生中継します(J SPORTS 2 と同時並行放送)。また、当日レース直前には 10 月から開始される新番組と連動し、新番組のスタジオとなる東京スカイツリータウン®内「J:COM Wonder Studio」と中継を結んで、スタート前の会場の雰囲気をご紹介します。レース終了後も、埼玉エリア向けに放送する「J:COM チャンネル」の番組内で、熱気あふれる会場の様子を生放送でお届けします。

さらに今年は、レースの生中継を J:COM 以外のケーブルテレビ局でも放送予定です。神奈川県内ケーブルテレビ局全 9 社で構成される神奈川県ケーブルテレビ協議会などで放送が決定しており、より多くのサイクルロードレースファンの皆さまにさいたまクリテリウムをお届けします。

J:COM はプレゼンティング(冠)スポンサーとして大会を盛り上げるとともに、地域のメディアとして J SPORTS と協力し、皆さまにさいたまクリテリウムの魅力を余すところなくお届けして参ります。 さいたま市で展開される、世界トップクラスの選手たちによる高速バトル。サイクルロードレースの見どころの一つでもあるスピード感を、是非 J SPORTS と J:COM テレビの生中継でお楽しみください。

<番組概要>

番組タイトル	Cycle* J:COM presents 2015 ツール・ド・フランス さいたまクリテリウム	
放送日時	2015 年 10 月 24 日(土) 14:30~17:30 (3 時間生中継)	
	※ 放送日時は変更になる場合があります。	
チャンネル	「J SPORTS 2」	「J:COM テレビ」
	J:COMTV デジタル 406ch、BS 243ch 他	札幌・仙台・関東エリア 10ch、
		関西・福岡・北九州エリア 12ch、
		下関エリア 111ch、熊本エリア 11ch
	「J SPORTS 2」が含まれる J:COM などケー	J:COM 対応住宅にお住まいの方は、
ご視聴方法	ブルテレビ加入者がご覧いただけます。	「J:COM テレビ」にて無料でご覧いただけ
		ます。

<関連番組>

番組タイトル	~週刊シティプロモーション~ご当地サタデー♪	
放送日時	2015年10月24日(土)14:00~14:30(生中継)	
チャンネル	「J:COM テレビ」 札幌・仙台・関東エリア 10ch、関西・福岡・北九州エリア 12ch、下関エリア 111ch、 熊本エリア 11ch	
内容	【東京スカイツリータウン®内「J:COM Wonder Studio」から生中継】 さいたま市観光宣伝部長の高橋由美子さんをゲストに迎え、さいたまの魅力を PR。 クリテリウム会場と中継でつなぎ、臨場感ある会場の 雰囲気をお届けします。 ゲスト 高橋由美子さん	
ご視聴方法	J:COM 対応住宅にお住まいの方は、「J:COM テレビ」にて無料でご覧いただけます。	

番組タイトル	たまスタ 7days	
放送日時	2015年10月24日(土)18:00~18:54	
チャンネル	「J:COM チャンネル」 <埼玉エリア> (地デジ 11ch)	
内容	熱気あふれるクリテリウム会場の様子を生中継でお届けします。	
ご視聴方法	埼玉県内の J:COM 対応住宅にお住まいの方(約133万世帯。2015年6月末時点)は、 無料でご覧いただけます。	

※ また、関東全域の「J:COMチャンネル」では、下記の番組も放送いたします。

◆番組名: 10月開催!さいたまクリテリウムを楽しもう!

~今年もツール・ド・フランスが埼玉にやってくる!

◆放送日: 2015年10月5日~10月23日

<J SPORTSイベント概要>

<u> </u>	ハンド帆安ノ	
タイトル	我らワールドのツール・ド・フランス観戦塾 ~さいたまクリテリウム 2015 直前スペシャル!~	
開催日時	2015年10月23日(金)20:30~22:00	
開催場所	◆「MOVIX さいたま」シアター1 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町 4 丁目 267 番 2 号 (コクーンシティ コクーン 1 2F)	
内容	「2015 ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム」出場予定選手を招いた公開トークショーイベント。 前半は、過去ツール・ド・フランス総合優勝 5 回の経験を持つベルナール・イノー氏による2016 年ツール・ド・フランス コースプレゼンテーションを予定。また後半では、世界の現役トップ選手による『さいたま王決定戦』と題したクイズ大会を予定。普段のレース中では見られない豪華選手の一面を見られるチャンス!翌日のさいたまクリテリウムに先駆けて、自転車ファン待望の豪華イベントをJSPORTS がお届けします。	
応募方法	 <j:com にご加入のお客様=""></j:com> 50 名様ご招待! 詳細は、「ジェイコムマガジン」(10 月号)プレゼントページをご確認下さい。 <一般のお客様> 総勢 200 名様をご招待! J SPORTS プレゼントページより応募要項を確認の上、奮ってご応募下さい。 [⇒] http://www.jsports.co.jp/cycle/ 	

J SPORTSについて http://www.jsports.co.jp/

J SPORTSはJ:COMなど全国のケーブルテレビ、BS放送で700万世帯が視聴する国内最大4チャンネルのスポーツテレビ局です。 プロ野球、MLB、イングランドプレミアリーグ、ドイツブンデスリーガ、Jリーグ、GT、WRC、ラグビー、WWE、サイクルロードレース、フィギュア、スキー、柔道など生中継の他、情報番組やドキュメンタリーも充実して放送。ツール・ド・フランスをはじめとするサイクルロードレースを徹底放送し、2016年7月2日に開幕する「2016ツール・ド・フランス」も全21ステージ生中継(予定)。

「J:COMテレビ(J:テレ)」について



「J:COM テレビ」は、J:COM のオリジナルチャンネル(愛称「J:テレ」)です。

J:COM対応済みの建物にお住まいであれば、加入・未加入を問わず、無料で視聴できます。 「見たい!のすべてを。」をキャッチコピーに、自主制作番組や地域発の情報番組などを放送しています。サービスエリア内の約1,340万世帯(2015年6月末時点)で視聴が可能です。

<チャンネル番号(全て地上デジタル)>:札幌・仙台・関東エリア 10ch、関西・福岡・北九州エリア 12ch、下関エリア 111ch、熊本エリア 11ch

「J:COMチャンネル」について



「J:COMチャンネル」は、地域密着のオリジナルチャンネルです。J:COM の有料サービスへの加入・未加入を問わず、無料で視聴できます。「ジモト、大好き。」をキャッチコピーに、イベントやおすすめスポット・歴史・自然など、地域情報をエリアごとのきめ細かな編成でお届けします。また、地震速報・気象情報や行政情報も、迅速・正確に伝えます。 <チャンネル番号: 地上デジ11ch>

ジュピターテレコムについて http://www.jcom.co.jp/

株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州エリアの29社74局を通じて約494万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約1,949万世帯です。番組供給事業においては、17の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IP マルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。※上記世帯数は2015年6月末現在の数字です。